

広報 しんお

No.615
2006.

12



寒い冬でも外で体を動かそう
(上:勝央町ゲートボール大会 下:町内1周駅伝大会)

勝央町の 1年間の 主な出来事

上半期(1月～6月)

- 1月3日 成人式
- 22日 消防団出初式
- 29日 スキー・スノーボード教室
- 2月5日 横仙歌舞伎四季の公演「冬」
- 9日 合同相談
- 12日 第24回丸山百々三杯
少年サッカー大会
- 18日 第17回女性ユニホック大会
- 19日 かつたっ子フェスティバル
第22回町民サッカー大会
- 3月3日 保健福祉大会
- 5日 第22回金時健康マラソン大会
- 8日～17日 町議会第1回定例会
- 11日 第7回チャリティーゴルフ大会
- 19日 第1回町民音楽祭
消防操法訓練大会
- 4月1日 勝央町地域包括支援センター設置
- 15日 ボンテ・ペルレ2006
- 16日 スポーツ少年団入団式
- 23日 勝田郡消防操法訓練大会
第17回ムサシカップ
少年サッカー大会
- 5月11日 合同相談
- 14日 第17回ゆっくり走ろう
サイクリング大会
- 17日～19日 モンゴル国
ウブルハンガイ県知事来町
- 29日 サンサン学園開講式
- 6月4日～ 町民球技大会
- 19日～23日 町議会第2回定例会
- 26日～30日 地区別行政懇談会



2006年を振り返る 勝央町の1年



成人式

1月3日、勝央文化ホールで行われた成人式に160人(男性87人、女性73人)が参加し、成人の仲間入りを祝いました。式典終了後には、総合保健福祉センターで軽食を囲んで懇親会。旧友たちと再会し、親睦を深めました。



金時健康マラソン大会

3月5日に行われた金時健康マラソン大会に約200人が参加しました。春の到来を肌で感じながら、ノースウイレッジの園内を心地よく走りました。



ウブルハンガイ県知事来町

5月17日から19日まで、勝央町とのより一層の交流を願う、ウブルハンガイ県知事のエルデンビリクト氏が勝央町を訪れました。また、県知事の招待を受け、7月7日から8日間、西田町長を団長とする訪問団がウブルハンガイ県を訪問しました。



地区別行政懇談会

6月26日から30日まで、各地区コミュニティセンター等で地区別行政懇談会が開催され、今後の課題や問題点などについて、説明と質疑応答がありました。



金時祭

8月20日、1日間に濃縮した金時祭が行われました。金時歌謡ショーでは、香田晋さん、音羽しのぶさん、藤原浩さんを招き、勝央文化ホールで歌とトークを楽しみました。



下半期(7月～12月)

- 7月2日 町内一斉環境美化の日
粗大ゴミ収集
- 7日 坂上二郎主演劇
「富豪と、嘘と、のぞみ」
- 7日～14日 町訪問団モンゴル国
ウブルハンガイ県親善訪問
- 9日 第17回金太郎フェスタ
- 13日 合同相談
- 16日 勝央中学校吹奏楽部
第2回サマーコンサート
- 17日 第35回美作地区
スポーツ少年団柔剣道大会
- 30日 夏休み親子ミュージカル
「オズの魔法使い」
- 8月8日 中学生夏休み保育
ボランティア体験
- 8日・17日 夏休み子ども料理教室
- 9日～10日 夏休みふれあいキャンプ
- 20日 第25回金時祭
- 9月11日 勝央中学校体育祭
- 11日～14日 町議会第3回定例会
- 24日 小学校運動会
- 10月1日 健康づくりフェスティバル
- 7日 保育園運動会
- 11日 植月小学校すもう大会
- 18日 ちびっこまつり
- 19日 合同相談
- 27日 スクールコンサート
- 11月11日～12日
第10回古吉野地区作品展
- 12日 第10回高取地区文化祭
消防放水訓練大会
- 19日 第35回勝央町1周駅伝大会
第8回植月コミュニティセンター
ミニ文化祭
- 26日 第2回金時ふれあい
バレーボール大会
- 12月3日 町内一斉環境美化の日
粗大ゴミ収集
- 28日～30日 消防団年末夜警

一人ひとりの夢

11月8日から10日までの3日間、勝央中学校2年生の職場体験が町内60事業所で実施されました。

今年で4回目となる中学生職場体験、中学生たちは「働く」ということがどういうことかを肌で感じながら、与えられた仕事に一生懸命取り組んでいました。

勝央町役場総務部には、坂元貴臣くんが訪れ、いろいろな事業所での職場体験の取材や広報紙の紙面づくり、放送業務を体験しました。

この特集の文章、写真は坂元くんが編集したものです。坂元くんが取材を通して感じた各事業所での中学生の奮闘を紹介します。

取材に行ったとき、2人は車の部品を分解していました。2人ともとても真剣に取り組んでいました。

2人はこの職場を希望した理由を「車が好きでこつこつ仕事をしてみたいから」と話しています。職場の人は「緊張しているので早く仕事に慣れて、いろいろなことを覚えてもらいたいです」と話してくださいました。



体験者 平尾勇人・橋本雄貴

勝央郵便局



体験者 神田昌洋・板倉大典

大正製薬(株)岡山工場



体験者 谷本悠樹・皆木哲也

小坂田医院



体験者 下山容広・明井優希

小坂田医院では、患者さんの血圧を測っている下山くんの姿が見えまじた。明井くんは、先生の話を熱心に聞いていました。

取材に訪れたときは患者さんがたくさんおられ、2人ともとても忙しそうに働いていました。職場の人は「緊張しながらも一生懸命頑張っています」と話してくださいました。

■坂元貴臣くんの奮闘



これから取材に
出発



無線放送に挑戦

僕は他の生徒が職場体験しているようす取材に行きました。働いていた同級生たちは、みんな真剣で、やる気が溢れていました。無線放送では、話すスピードが速すぎて、何度も失敗しました。誰が聞いてもはっきりと伝わるようにすることは、とても難しいことだと思いました。

この職場での経験をこれから生かしていけたらと思います。有意義な3日間を過ごすことができました。

育てよう一人ひとりの人権意識

— 思いやりの心がけがえのない命を大切に —
12月4日から10日は人権週間

昭和23年12月10日、国連で「世界人権宣言」が採択され、これを記念して、12月10日を「人権デー」と決めました。

日本では、毎年12月4日から10日まで1週間を「人権週間」と定め、より広く国民の間に人権尊重の思想の普及高揚を図っています。

《強調事項》

- ・女性の人権を守ろう
- ・子どもの人権を守ろう
- ・高齢者を大切にする心を育てよう
- ・障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- ・部落差別をなくそう
- ・アイヌの人々に対する理解を深めよう

- ・外国人の人権を尊重しよう
- ・HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- ・刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- ・犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ・インターネットを悪用した人権侵害はやめよう
- ・性的指向を理由とする差別をなくそう
- ・ホームレスに対する偏見をなくそう
- ・性同一性障害を理由とする差別をなくそう
- ・北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう

人権相談

勝央町と勝央町教育委員会では人権週間にあたり、人権相談、人権問題講演会を次のとおり開催します。

勝央町では、人権に関する家庭内や隣近所とのめもことなど、身近な問題や悩みなどを解決するための一助にしていたこと、人権擁護委員による人権相談を開催します。

毎日の生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようになるのかわからなくて困ったときは、どんな小さいことでもお気軽にご相談ください。

- ▼日時 12月7日(木) 10時～15時
- ▼場所 勝央町役場2階会議室
- ▼相談員 人権擁護委員

安東 正年(畑屋)
小林三智子(美野)
水島 武文(植月北)

人権問題講演会

勝央町教育委員会では、人権問題の解決をめざして人権問題講演会を開催します。

今回の講師は、真庭市の宝福寺住職 正親隆哲氏です。聖徳太子十七条憲法を中心に、人間とは何かを考え、現在のさまざまな問題の解決策をお話していただきます。

皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

- ▼日時 12月6日(水) 13時30分
- ▼場所 総合保健福祉センター
- ▼講師 宝福寺住職 正親隆哲氏

▼演題 「和ヲ以ッテ貴シト為ス」

おめでとうございます

秋の叙勲 旭日小綬章

植月和男さん(植月中)



平成18年秋の叙勲で、元勝央町長の植月和男さんが旭日小綬章を受章されました。
植月さんは、昭和54年から19年間の永きにわたり、勝央町長として産業振興や公共下水道整備などの地方自治振興へ貢献されました。
このたびの受章は、その功績が認められたものです。

秋の叙勲 瑞宝単光章

大谷準作さん(福 吉)



平成18年秋の叙勲で、元勝央町消防副団長の大谷準作さんが消防功労により瑞宝単光章を受章されました。
大谷さんは、昭和30年に入団以来、32年間在職昭和51年からは副団長として地域住民の安全に心血を注がれました。また、その間には福吉地区区長、農業委員なども務められました。
このたびの受章は、その功績が認められたものです。

高齢者叙勲 旭日単光章

植月綾夫さん(植月中)



高齢者叙勲で、元勝央町議会議員の植月綾夫さんが10月1日、旭日単光章を受章されました。
植月さんは、昭和41年から延べ12年間、町議会議員として地方自治振興へ貢献されました。
このたびの受章は、その功績が認められたものです。



地域農業の振興に尽力

岡山県農林漁業功労者表彰
山下敏一さん(岡)

10月14日、コンベックス岡山で第39回岡山県農林漁業功労者表彰が行われ、山下敏一さんが農産部門農林水産部長表彰を受賞しました。

山下さんは、昭和55年から転作物としての黒大豆栽培に取り組み、町特産物をめざして本格的な育成を推進されました。また平成7年には、勝央町黒大豆部会の発足と同時に会長に就任し、町・農協・普及センターなどと連携を図りながら、展示圃での技術開発や講習会、研修会などを企画・実行されました。
今回の受章は、その功績が認められたものです。

楽しい遊びに大満足

ちびっこまつり

10月18日、勤労者体育センターで第6回ちびっこまつりが開催され、親子約110組が参加しました。

「いっしょにあそぼう」親子でふれあい・みんなで楽しく世代交流」をテーマにした今回のちびっこまつり。始めに全体で集まり、親子スキタツ教室やバンド演奏を楽しみました。また、各あそびごとに分かれたコーナーには、栄養委員による「手づくりおやつコーナー」や手づくりのワニたたきや魚釣りができる「わいわい遊びコーナー」、ダンボールでつくられた家やトンネルのある「ダンボールコーナー」などがあり、コーナーのボランティアスタッフや愛育委員、母子クラブ役員の皆さんに遊び方を教わりながら、子どもたちは夢中になって遊んでいました。



魚釣りを楽しむ子どもたち

11力月の乳児の保護者(勝間田)は、「たくさん催し物があつて、すごいなあと思いました。子どもと一緒に遊ぶ際の参考にさせていただきます」と感想を話してくれました。

体と心で体当たり

植月小学校すもう大会

10月11日、植月小学校にある日本で唯一の角土俵で植月小学校すもう大会が行われました。

まず、初めてすもう大会に参加する1年生が自分で手書きした色彩豊かな化粧回しを身にまとい、土俵入りしてかわいい姿を披露し、会場を沸かせました。

試合は赤組と白組に分かれて行われました。自分で名づけたしこ名を呼ばれると、土俵上では本物の相撲取りのように蹲踞(そんきょ)で始まり、取り組みのあと、礼で終わります。各学年、男子も女子も力強く全身でぶつかっていました。たびたび行われる激しい取り組みに、会場から大きな歓声があがっていました。



かわいい化粧回しがすもう

平成19年11月2日～6日開催

第19回全国生涯学習フェスティバル まなびピア岡山 2007

「まなびピア岡山2007」とは、来年11月2日から6日まで開催される全国規模の生涯学習フェスティバルのことで、官民協働の県民総参加により生涯学習への意欲を高め、地域社会の活性化を目的とします。

19回目を数える全国生涯学習フェスティバルには、岡山県下すべての市町村が参加することが決まっております。これは全国生涯学習フェスティバル始まって以来、初めてのことです。

勝央町では、平成19年11月3・4日の2日間、開催します。内容等については、決まり次第お知らせしますので、楽しみにお待ちください。

.....



9月27日、第19回全国生涯学習フェスティバル勝央町実行委員会が立ち上がりました。実行委員会には、展示部会、ステージ発表部会、スポーツレクリエーション部会、講座・ワークショップ部会、産業観光物産部会の5つの部会が設置され、フェスティバルに向けてのスタートが切られました。

スポーツ

Sports

(敬称略)
(成績は、勝央町内関係分のみ掲載)

スポーツの結果

第18回黒瀬杯争奪剣道大会
(10/8 東広島市)

(小学校低学年の部)

準優勝 養徳館

(中学校の部)

第3位 養徳館

第38回新宮選抜剣道錬成大会
(10/15 たつの市)

(中学校の部)

第3位 養徳館

第45回吉備津彦神社奉納

剣道大会 (10/22 岡山市)

(小学校低学年の部)

優勝 養徳館

(小学校高学年の部)

第3位 養徳館

(中学校の部)

優勝 養徳館

優勝 養徳館

第33回中国なぎなた選手権大会
(11/5 出雲市)

〔演技競技〕

(小学校低学年の部)

優勝 福田有気・梶並優里香

(小学校高学年の部)

優勝 左子未弓・木村有希

(中学校の部)

第3位 植月小也香

片岡愛結美

〔試合競技〕

(小学校低学年の部)

優勝 梶並優里香

(小学校高学年の部)

優勝 木村有希

準優勝 左子未弓

(中学校の部)

優勝 片岡愛結美

第3位 植月小也香

(高校の部)

優勝 竹久春香

準優勝 野上絵未

(成年女子の部)

第3位 植月孝子

(高校男子の部)

準優勝 村本 徹

(成年男子の部)

第3位 安達一郎

第29回中国地区空手道選手権大会
(11/5 美作市)

(小学校高学年女子組手の部)

第3位 安藤結捺

第22回勝央町長杯ゲートボール大会
(11/7 旧勝央町福祉センター)

優勝 古吉野チーム

準優勝 観音寺チーム

第3位 勝間田チーム

第35回勝央町1周駅伝大会
(11/19 勝央町内)

(小学校男子の部)

優勝 勝間田サッカーA

準優勝 養徳館剣道部

第3位 植月サッカー少年団

(小学校女子の部)

優勝 養徳館剣道部

準優勝 勝間田ミニバスケA

優勝 養徳館剣道部

準優勝 勝間田ミニバスケA

第3位 勝間田ミニバスケB
(中学校男子の部)

優勝 勝央中バスケットA

準優勝 勝央中野球部

第3位 勝央中剣道部

(中学校女子の部)

優勝 勝央中T&FC

準優勝 勝央中ソフトボール部

第3位 勝央中バスケットボール部

(高校男子の部)

優勝 勝間田高校野球部A

準優勝 勝間田高校野球部B

(一般男子の部)

優勝 消防勝央出張所A

準優勝 消防勝央出張所A

準優勝 八幡塾
第3位 消防勝央出張所B

第23回勝央町交流囲碁大会

(11/12 旧老人福祉センター)

■ Aクラス

優勝 万代猛夫

準優勝 岡本常義

第3位 土岐 隆

■ Bクラス

優勝 池田国財

準優勝 佐古 榮

第3位 植月綾夫

西日本なぎなた選手権大会でみごと優勝

11月12日 第49回西日本

なぎなた選手権大会が大阪府住吉スポーツセンターで

開催され、岡山県なぎなた

連盟チームが試合競技(団体

の部)でみごと優勝を果た

しました。

メンバーは、植月孝子さ

ん、山下美由貴さん、杉田

洋子さん、濱岡紀久子さん

加藤友相さんの5人で、39

年ぶり4回目の優勝となり

ました。



訂正とお詫び

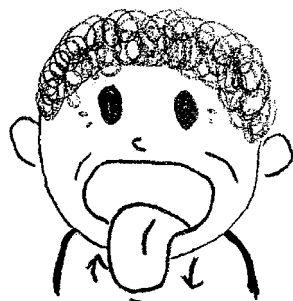
11月号広報紙P6「第61回のじぎく兵庫国体」で紹介の「植月孝子」さんは「植月孝子」さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

実践しよう介護予防

お口の健康を保つために

よく噛んで食べることは、唾液の分泌を活発化し、脳に刺激を与え、体の運動能力にも好影響を与えます。逆に、噛む力が低下すると、唾液の分泌も悪くなり、口の中に食べカスがたまりやすくなってしまいます。その結果、虫歯や歯周病、口腔疾患や誤嚥性肺炎等の引きがねになってしまうことがあります。

口の中を清潔にして、噛む力を向上させましょう。

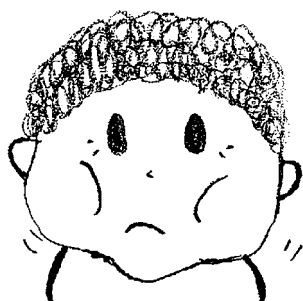


口を大きく開けて、舌を出したり引っ込めたりする



舌を出して、上下左右に動かす

お口の体操



口を閉じたまま頬をふくませたりすばませたりする

よく噛んで食べる

よく噛むことは、噛む力そのものを高めます。柔らかい物ばかりにかたやらず、何でもよく噛んで食べましょう。また、噛む力や飲み込む力が低下している場合は、食べ物を柔らかくしたり細かくしたり工夫しましょう。



大切な毎日の歯磨き

高齢者は歯茎が縮んだりエナメル質がすり減ったりしているので、虫歯や歯周病にもなりやすくなっています。歯磨きで口の中を清潔に保ちましょう。入れ歯の場合は、入れ歯洗浄剤などを使ってブラシではとりにくい汚れも落ちるので、定期的な併用をおすすめします。



歯が抜けた部分は歯医者さんに相談

歯が抜けてしまうと、噛めないだけでなく噛み合わせのバランスにも影響します。早めに歯医者さんに相談しましょう。



歯医者さんで定期検診

自分の口の中の状態を専門家に定期的に診てもらうことも大切です。虫歯や歯周病の早期発見にもつながり、それだけ治療も簡単になります。



▼問い合わせ先

勝央町地域包括支援センター
(総合保健福祉センター内)

38-3028

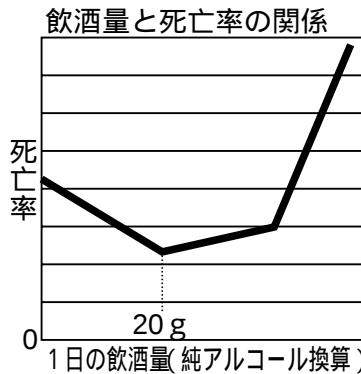
節度ある飲酒で健康を守ろう！

年末年始が近づいてきました。これからの季節は忘年会や新年会など、お酒を飲む機会も多くなります。しかし、過剰な飲酒は健康を害したり、さまざまな問

題を引き起こすことにつながります。適度な飲酒で健康を守りながら、楽しくお酒を飲みましょう。

適量のお酒は 長寿の秘訣

飲酒量と死亡率の関係を示す左の表からも分かるように、一般にお酒を適度に飲んでいる人の死亡率は低いと言われている。適量を過ぎて飲むと、急激に死亡率が上がっていきます。



お酒の適度な量は

純アルコールで換算すると、1日平均20g程度が適量だと言われています。しかし、女性や高齢者は、血中アルコール濃度が高くなりやすいので、さらに量を少なく抑えましょう。

- 主なお酒の1日当たりの
おおよその適量
(純アルコール換算20g)
- ・ビールなら中ビン1本
(500ml)
- ・日本酒なら1合(180ml)

- ・ワインならグラス1・5杯
(180ml)
- ・焼酎なら100ml
- ・ウイスキーダブルなら60ml

お酒は食事と一緒に

空腹時にお酒を飲むと、胃や腸でアルコールが素早く吸収されるため、血中アルコール濃度が急上昇して、悪酔いしたり、急性アルコール中毒を招くおそれもあります。身体に負担をかけるないように、お酒を飲むときは何かを食べるようにしましょう。

肝臓は週休2日制に

アルコールの分解・処理は肝臓で行われます。毎日の飲酒や大量の飲酒で1日に処理できる能力以上のアルコールが入ってくると、肝臓の機能が追いつかず、傷んでしまいます。週に2日は肝臓を休ませましょう。こんなときはノーアルコール薬物治療中

薬の効果を強めたり弱めたりと、身体にとって悪影響を及ぼします。
入浴・運動中及びその前後
心臓に二重の負担をかけて危険です。

妊娠中

胎盤を通して赤ちゃんにアルコールが入ると、知能や身体に发育障害などを持つて産まれてくる危険があります。

授乳中

母乳を通して赤ちゃんにアルコールが入ってしまいます。

未成年者の飲酒は 厳禁

未成年者の飲酒は法律で禁じられていますが、高校3年生の3人から2人に1人が飲酒したことがあるという報告(健康日本21)もあります。未成年者がすぐにお酒を手に入れられるような環境をつくらないように気をつけましょう。

未成年者の飲酒が
好ましくない理由
・大人よりも短期間で身体に悪

影響が生じる。

・身体の成長(身長・体重など)を妨げる。

・脳細胞の发育を妨げる。

・アルコール依存が早い時期につくられる。

・無理に飲酒することが多く、急性アルコール中毒を起こしやすい。

・煙草や覚醒剤に手を出すきっかけになりやすい。

お酒と上手に付き合える生活

好きな飲酒も度を越すと、人に迷惑をかけたり、健康を害する原因となります。お酒とどのように付き合っていくか、健康との関係を理解して自分にとって一番よい方法を考えましょう。

毎月19日は 食育の日

財団法人日本食生活協会
「食育の日」フリーフレットより

毎月19日は家族そろって
食事をしましょう。

お父さん、お母さん忘れていませんか？

食べることは、生きることの基本です。

「食育」は、改まって取り組むものではなく、毎日の食卓から自然に学び身についていくものです。何をどのように食べて育つかは、勉強や遊び、運動をするのと同じように、子どもたちの成長に関わるとても重要なことです。

役場への電話・メール

総務部(38-3111)
soumu@town.shoo.lg.jp

産業建設部
農業・林業・農業委員会
(38-3112)
sangyou@town.shoo.lg.jp
土木・都市計画
(38-3113)
kensetsu@town.shoo.lg.jp

税務住民部
税務(38-3114)
zeimu@town.shoo.lg.jp
国保(38-3115)
戸籍・年金(38-3116)
choumin@town.shoo.lg.jp

健康福祉部(38-7102)
福祉
fukushi@town.shoo.lg.jp

保健・環境
kankyohoken
@town.shoo.lg.jp

上下水道部(38-3117)
上水
suidou@town.shoo.lg.jp
下水
gesuidou@town.shoo.lg.jp

出納室(38-1751)
suitou@town.shoo.lg.jp

教育委員会
教育振興部
学校教育(38-1752)
gakuji@town.shoo.lg.jp
社会教育(38-1753)
syakaikyoiuku
@town.shoo.lg.jp

議会事務局(38-1754)
gikai@town.shoo.lg.jp



申請

特定疾患闘病者激励金の申請受付

平成18年度分の特定疾患闘病者激励金の申請受付を行います。

▼受給対象者

12月1日(以下「基準日」)に次のすべての条件を満たす人
基準日以前に1年以上勝央町内に居住している人

岡山県難病治療研究事業実施要綱により、特定疾患及び小児慢性特定疾患治療研究事業の認定を受けて治療中の人及び腎不全等により人工透析を週1回以上受けている人
前年の所得税が非課税世帯の人
基準日に の支給要件を有している人

申請人及びその世帯員の中に、町税(使用料・徴収金を含む)の未納がない人

▼激励金の額
年額6万円

▼受付場所
勝央町役場健康福祉部(総合保健福祉センター内)

▼持参物

・印かん

・特定疾患医療受給者証(難病治療の人)または特定疾病療養受療証(人工透析の人)

ない場合は、申請書に医師の証明をもらってください。

・申請者名義の通帳 対象者が未成年の場合は、保護者名義の通帳

▼申請受付期間

12月1日(金)～8日(金)

▼問い合わせ先

勝央町役場健康福祉部

38-7102

父子家庭激励金の申請受付

平成18年度分の父子家庭激励金の申請受付を行います。該当される人で、支給を希望される場合は申請してください。

平成19年度保育園新入園児募集

平成19年度の町内各保育園の入園を次のとおり受け付けします。

▼募集定員

・勝間田……200人

・植月……80人

・吉野……45人

・古吉野……45人

・高取……45人

▼保育時間

8時～17時

ただし、勝間田保育園では7時30分から18時30分までで、以後19時までは延長保育となります。(有料)

▼申込説明会

平成19年1月10日(水)

13時30分、各保育園で

受付期間

平成19年1月11日(木)

12日(金) 各保育園で

▼入園対象児

平成13年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた

普通食となっている児童。ただし、勝間田保育園では生後5カ月以上の乳児も入園できます。

▼入園の条件

・保護者が町内に住所を有していること。

・「保育園に入園できる基準」に合致していること。

▼提出書類等

入園申込書、源泉徴収票、課税証明書、就業証明書等

詳しくは、各保育園におたずねください。

▼問い合わせ先

勝間田保育園

38-2179

植月保育園

38-2366

吉野保育園

38-5025

古吉野保育園

38-2838

高取保育園

38-2655

求人情報が閲覧できます

勝央町役場産業建設部カウンター前に、求人情報検索用のパソコンを設置しました。

ハローワークインターネットサービスにより、ハローワーク美作に提供している町内企業の求人情報を見ることができます。

ご自由にご利用ください。

問い合わせ先

勝央町役場産業建設部 38-3112

▼受給対象者

申請時に、1年以上勝央町内に居住している人で、妻と死別または離婚し、18歳未満の児童を同居扶養している父親

申請人及びその世帯員の中に、町税(使用料・徴収金を含む)の未納がない人

所得制限あり

▼激励金の額

1人目 1万円/月

2人目以上 5千円/月

1年分を1回にまとめて12月に支給します。

▼受付場所

勝央町役場税務住民部(2番窓口)

▼持参物

戸籍謄本、住民票、申請書

受取希望金融機関届、印かん(戸籍謄本、住民票は12月1日以降に証明したもの)

▼申請期間

12月1日(金)～12日(火)

▼問い合わせ先

勝央町役場税務住民部

38-3115

農業委員選挙人名簿登録申請

農業委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で農家の皆さんの申請に基づき作成しています。

申請書は、1月号広報紙と一緒に12月末に配布しますので、農業委員会事務局へご提出ください。

ノースヴィレッジ
12月のイベント情報

《黒大豆の収穫体験》

日時 12月中旬～24日(日)の土・日・祝日

11:00～12:00

内容 見晴らしのよい大豆畑で作州黒の収穫体験。

料金 200円/100g

《野菜の収穫体験》

日時 12月中の土・日・祝日
14:00～14:30

内容 園内の畑で白菜と大根の収穫体験。

料金 白菜 150円/1株
大根 100円/1本

《イチゴ狩り体験》

日時 12月中旬～来年6月末頃まで
10:00～12:00、13:00～15:00

内容 園内のイチゴハウスで、美味しいいちごのもぎ取り体験。

料金 200円/100g

《ファーマーズ朝市&フリーマーケット》

日時 12月17日(日)
9:00～14:00

場所 ノースヴィレッジ駐車場

内容 朝市とフリーマーケットを同時開催。新鮮な農産物や特産加工品、衣類、日用品やおもちゃなど各種あります。

年末・年始の営業の知らせ

12月から2月までの間は、毎週火・水曜日を休園とします。ただし、12月26日(火)27日(水)は営業します。
年末・年始は12月28日(木)から1月1日(月)まで休園とさせていただきます。
新年は1月2日(火)から営業します。特に1月2日と3日には毎年恒例の『お正月祭り』を開催します。餅つき大会、たこあげ大会、羽根突きなどファーマーズでのお正月をお楽しみください。



お知らせ

「法務局なんでも相談所」を開設します

法務局の担当者が次のとおり相談に応じます。秘密は厳守されますのでご安心ください。

▼日時

12月17日(日) 10時～15時

▼場所

津山市総合福祉会館(津山市山北520)

▼相談内容

土地・建物や会社の登記、夫婦・親子関係、いじめ、DV、人権問題等

▼問い合わせ先

岡山地方法務局津山支局

22-9157

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います調査の実施に当たっては、製造業を営む事業所を対象に、12月から来年1月にかけて、統計調査員が調査票を持参して伺います。調査票に記入された内容については、統計法により厳重に秘密が保護され、目的外に使用されることはありませんので、正確な記入にご協力ください。

▼問い合わせ先

勝央町役場総務部

38-3111

美作警察署からの お知らせ

年末年始の犯罪・事故防止

犯罪や事故の多発が予想される年末年始を迎え、12月1日から翌年1月5日までの間、県民の皆さんに安全で安心して暮らしていただけるよう、街頭における警戒活動や犯罪の未然防止活動を積極的に推進します。地域ぐるみの安全対策にご協力をお願いします。

12月10から16日は

「北朝鮮人権侵害問題

啓発週間」です

北朝鮮当局による人権侵害に関する国民の認識を深め、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定められました。

小規模企業 共済制度

小規模企業共済制度は、個人の事業主、または会社等の役員が事業を辞めたり退職した場合に、生活の安定や事業の再建を図るための資金をあらかじめ準備しておく国がつくった共済制度で、「小規模企業の経営者のための退職金制度」とも言えます。

この制度の特徴は、掛け金は全額所得控除となり、受け取る共済金も退職所得扱い、または公的年金等の雑所得扱いとなります。問い合わせと加入申し込みは、近くの商工会、商工会議所、青色申告会、金融機関の窓口でお願いします。



募集

国際交流事業 参加者募集

(財)国際青少年研修協会では、冬期(2・3月)海外派遣事業を次のとおり実施します。

▼内容

ホームステイ、文化交流、語学研修など

▼派遣先

アメリカ、イギリス、オース

トラリア、カナダなど

▼対象

18歳以上の人(高校3年生を含む)

▼申込期限

平成19年1月15日(月)

▼資料請求・問い合わせ先

(財)国際青少年研修協会(〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11大村ビル3階)

03-3359-8421

ホームページ

<http://www.kskk.or.jp>

自治医科大学 入学者募集

平成19年度学生を次のとおり募集します。

▼受付期間

平成19年1月5日(金)～

23日(火)

▼試験日

平成19年1月29日(月)・

30日(火)

▼資料請求・問い合わせ先

岡山県保健福祉部施設指導課

086-224-2111

自治医科大学学事課(〒32

9-0498 栃木県河内郡南

河内町薬師寺331-1)

0285-58-7045

適正な課税にご協力をお願いします

乗らなくなってしまう原付バイクや農耕車が倉庫の隅に眠っていませんか？

軽自動車税は、毎年4月1日に軽自動車を所有している人に課税されます。使用していないバイクなどでも、廃車の手続きを行わないといつまでも税金がかかってしまいます。勝央町役場では、125cc以下のバイクと農耕車の廃車手続きができませんので、ナンバープレートと印かんを持参のうえ、勝央町役場税務住民部までお越しください。(ナンバープレートをなくした場合は、250円の手数料が必要です)

家屋の新築・増築・取り壊しの届け出(償却資産の申告は済んでいますか？)

固定資産税は、毎年1月1日に土地・家屋・償却資産を所有している人に課税されます。平成18年中に家屋(住宅・車庫・倉庫など)を新築・増築、または取り壊しをした人は勝央町役場税務住民部までお越しください。また、平成19年度の償却資産申告時期が始まりますので、1月31日までに申告をお願いします。

「償却資産とは」

土地・家屋以外の事業用資産(農業用を含む)で、その減価償却額(費)が法人税法・所得税法で損金、または必要経費(減価償却資産)に算入されているものです。例えば、次のものが該当します。

・構築物

建物付属設備 舗装路面 看板 受変電設備 予備電源設備 塀・緑化施設等の外構設備など

・機械及び装置

製造設備等の機械 建設機械など

・農業機械等

・車両及び運搬具

大型特殊自動車、構内運搬車など

・工具、器具及び備品

パソコン、看板、医療機器、測定工具、理容・美容機器など

固定資産税の家屋・軽自動車税等の課税対象となっていないものや無形固定資産などは除く。

▼問い合わせ先

勝央町役場税務住民部

38-3114

年末年始の休業のお知らせ

勝央町役場では、年末年始のため、12月29日から1月3日までお休みします。
なお、戸籍の届出（死亡届、出生届等） 斎場の予約は日直、宿直が受け付け
します。また、緊急の業務（火災、水道管破裂等）は、随時担当職員が出勤し
て対応します。
勝央町施設等の休業日については、下記の表をご覧ください。

年末年始の勝央町施設等の休業日

■は、業務を休む日、または利用できない日

月 日 施 設 名	12 月							1 月						
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
勝央町役場 （日曜窓口も含みます）				仕事 納め								仕事 始め		
勝央町公民館	公民館は現在改装中のため、1月5日(金)から業務を開始します。													
保育園														
勝央図書館 （館内整理日を含む）														
勝央美術文学館（12 / 18 ~ ） （展示替え休館を含む）														
勝央文化ホール											成人式			
勝央町総合保健福祉センター 薬草風呂														
ふれあいバス														
小学校（終業式 12 / 22 始業式 1 / 9 ）														
中学校（終業式 12 / 22 始業式 1 / 9 ）														
北部グラウンド、武道館、勤労 者体育館、野球場(ナイター) （申込先：勝央文化ホール 38-7060）														
スポーツ公園（テニス、多目 的グラウンド）野球場(昼間) （申込先：太平台榭 38-5131）														
ノースヴィレッジ														
長尾山火葬場								町内 のみ 受付				町内 のみ 受付		
ゴミ収集														
し尿くみ取り （申込先：勝央清掃 3 8 - 2 2 7 1 ）														
12月は、し尿くみ取り作業が大変混雑します。12月22日(金)までに申し込みのお宅は年内に収集します。														

遊びにおいでよ

勝央美術文学館

開館時間:10:00~18:00

休館日:くらしのカレンダーをご覧ください。

ホームページ:<http://www.town.shoo.okayama.jp/museum/index.htm>

今月の展示

【特別展示室】

木村毅の文章修行 其の二

- 自筆原稿に見る雑誌投稿作品 -
(~12月17日)

【展示室】

コレクション展Vol.12

「郷土の画家シリーズ

- 独立美術協会の作家たち -」
(~12月17日)

【町民ギャラリー1・2】

第29回瀬戸内版画展 - 勝央会場 -

(12月3日 ~17日)

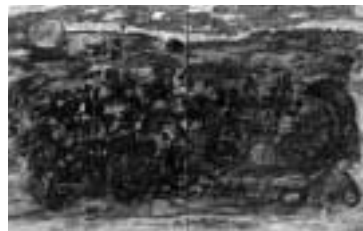
今月のトピック

コレクション展Vol.12

「郷土の画家シリーズ - 独立美術協会の作家たち -」

独立美術協会は、1926年から1930年にかけて5度開催された佐伯祐三、前田寛治を中心とする1930年協会展が発端となり、1930年に組織されました。同会の結成にあたっては、二科会ほかの団体を超えて気鋭の作家が集まりました。以来、須田国太郎、小林和作、海老原喜之助等々、近代美術史に多くの足跡を残した画家らを数多く輩出。本町出身の赤堀佐兵や水野恭子らも同会で活躍し、独立展へ優れた作品を数多く出品しました。

本展では、独立美術協会所属の作家として、赤堀佐兵や水野恭子を中心に川口軌外、高森 明、齊藤紅一、森 通、秋田寅雄の7人の作品を所蔵作品の中から紹介します。中でも、赤堀佐兵に師事し、一貫して風景を描き続けた、齊藤紅一(1904~1996)の作品「天地有情」「孔雀のいる風景」は、収蔵後



「天地有情」齊藤紅一 1990年
162cm×259cm

初公開となります。近代美術を開拓した彼らの作品が放つ力強さを実際に肌で感じていただければ幸いです。

勝央図書館

開館時間:10:00~18:00

休館日:くらしのカレンダーをご覧ください。

ホームページ:<http://lib.town.shoo.okayama.jp/library/shoo-top.htm>

おすすめの1冊

「ランチタイムバッグの本

Hart Warming Life Series」(日本ヴォーグ社)

「ランチバッグ」

と一言に言ってもさまざまな形や大きさ、用途に合わせて工夫されたものまでたくさんの種類があります。この本ではたて長、よこ長、ミニトート、ラウンド、キューブ、真四角の形別にかわいくて、おしゃれなバッグが紹介されています。各種バッグのつくり方とお揃いの小物のつくり方も合わせて紹介されています。また、お手持ちのお弁当箱に合わせた寸法の割り出し方も載っています。かわいい自分だけのオリジナルグッズでランチタイムを一層楽しんでみませんか。



今月のイベント

おはなしたいむ

絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

・日時:12月9日(土)

11時~ 30分程度

・場所:勝央図書館

新着案内

一般書

・「アンフェアな月 - 刑事雪平夏見 -」

(秦建日子 著/河出書房新社)

・「中原の虹 第一巻」(浅田次郎 著/講談社)

・「いのちの授業」(日野原重明 著/ユーリーグ)

児童書

・「だるまちゃんとてんじんちゃん」

(加古里子 作/福音館書店)

・「カバ!じゃない、サイ!」

(ジェフ・ニューマン 作・

青山南 訳/ほるぷ出版)

・「長生き競争

(星新一のちょっと長めのショートショート8)」

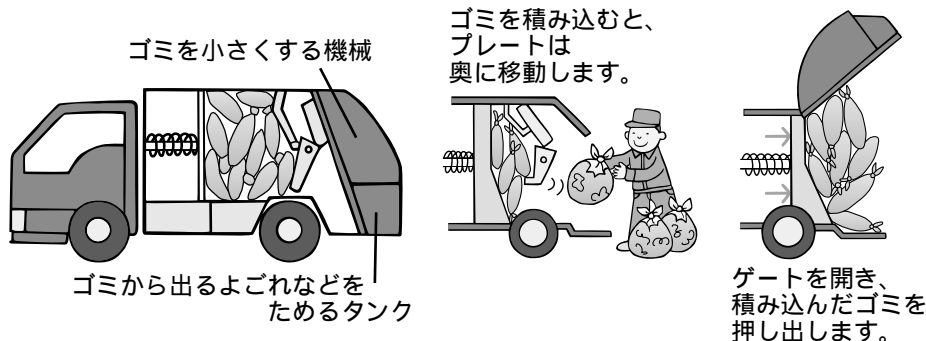
(星新一 作・和田誠 絵/理論社)

働くゴミ収集車

わたしたちのまちを守っていこう



■パッカー車とは？



廃棄物処理法では、一般廃棄物は市町村で収集することとされています。そして、ゴミ収集によく使用される車がパッカー車です。

パッカー車は、ゴミが周囲に飛び散らないような仕組みになっており、さらにゴミを巻き込みながら圧縮したり、収集後はゴミを簡単に外に出すことができるようになっています。

今回は、勝央町で活躍しているゴミ収集車を紹介します。

■勝央町にあるゴミ収集車

全長
重量
積載量
収集物

収集日(土・日・祝日を除く)

2 t パッカー車



5 2 4 cm
3 9 0 0 kg
2 0 0 0 kg
可燃、プラスチックリサイクル品
毎日

2 t ダンプ



4 6 9 cm
2 6 2 0 kg
2 0 0 0 kg
小型金属、唐津・ガラス類
第3・4週

4 t パッカー車



6 6 2 cm
5 7 7 0 kg
2 0 0 0 kg
可燃のみ
毎日

3 5 t パッカー車



5 7 5 cm
4 5 1 0 kg
2 8 0 0 kg
可燃、プラスチックリサイクル品、小型プラスチック
1度の収集で1種類のみ
毎日

3 t リサイクルパッカー車



5 6 6 cm
4 3 6 0 kg
2 0 0 0 kg
カン、ビン、ペットボトル(3曹式)
第1・2週

このゴミどう出すの？

Q．使い残しの化粧品やスプレー罐はどのようにして出すの？

A．化粧品の中身は新聞や古布にくるみ、可燃ゴミとして出してください。なお、化粧品のピンは資源として回収していませんので、不燃ゴミとして出してください。

スプレー罐は火の気のない風通しのよいところで、噴射して中身を空にし、罐に穴を開けて不燃ゴミとして出してください。

Q．カサはどのようにして出すの？

A．布やビニールは可燃ゴミへ、骨の部分は不燃ゴミへ分けて出してください。

まとめ

毎日、私たちのゴミを収集してくれる車には、こんなさまざまな工夫があることを皆さんご存じでしたか。しかし、このような立派な収集車もゴミ出しルールを守っていないければ、十分にその能力を発揮することができません。そこで、1月号広報紙では、パッカー車を運転しているゴミ収集者のゴミ出しに対する思いを紹介しました。

NOT A MOMENT TO LOSE 「時間を大切に」

November 10th, Friday evening. I was in my car after a busy day. "Hey, what day is it? Have I done my article? Oh no!" This was a rare case of forgetting my mid-month deadlines.

I have developed some good habits from writing over 60 of these articles. For example, I write in Japanese or in English. But I don't mix them together anymore! At the beginning of each month, I have an idea for a topic. During the next 2 weeks I develop it little by little with the help of friends and office colleagues.

Why am I starting so close to the deadline this time? It is because this is a big week for me. I will do a Japanese speech and an English teaching seminar. At the same time my elementary lessons are going great. This has a lot to do with improved communication with the teachers. All three of these things continue to come together which is great. But the deadline is looming, so I have to go.

第64号

サイモン勝央記



11月10日、金曜日の晩。私は車の中で、長い1日の終わりに独り言を言いました。「え、今日は何日かな？ 広報の記事は書いたかな？ うそ！ まだ！」これほどすっかり忘れたことはありません。

私は今まで60以上の連載をして、色々な面で上達しています。例えば、私は日本語と英語で書きます。しかし、最初のように英語と日本語が混じることはなくなりました。いつもは、月初めに一応内容を決めて、その後、2週間かけて友だちや仕事の仲間と一緒に形と内容を少しずつ整えていきます。

今月は、締め切りの直前にこの記事を書き始めています。なぜなら今週、たくさんの行事があるからです。日本語で講演をするし、名古屋の英語の研究会で発表もします。でも、小学校の先生たちとよく打ち合わせができていますから、授業は絶好調です。その3つとも、つながりがあり、楽しんでいます。とにかく、締め切りが近づいていま～す。

何無くも客にすめる置炬燵
獅子頭顔に迫りし秋祭り
腹這ひの子も猫もある掘炬燵
氣かねなく一人のこたつ広く寝る
母の香の残る炬燵や里の家
絹に触れ手荒れに気づき冬支度
担ぎ手の太きかけ声秋祭り
戸隠の里真白なる蕎麦の花
もしかしてひと待つ心炬燵組む
手のひらにそつとのせたる熟柿かな
吾作るりんご夕陽に染まりたり
用意する炬燵を先づは組み立てて
すわる座のきまりて炬燵たのしめり
柿の葉はかけつこの如く落ちて舞ひ
菊に立ち歩ける事のしあわせを
立冬やかけかえてみる床の軸
炬燵出す用意の布団ます干しぬ

勝央俳句会十一月例会作品抄

水嶋 龍門 室井 久安 福嶋 恵美 宮野 節子 浜田 とも子 下山 智江 河本 啓子 小林 薫子 井並 充子 河野 栄子 浅田 静香 竹久 翠雲 国正 鈴子 宮野 潤子 長船 久志

晩学の努力時々不整脈
ほかからかき努める影にある隙間
振り向かず明日の夢見て努力する
ばけ防止努めて人と話をする
懸命に努めて悔いのない暮し
癌らしい努めて病名触れぬ情
努め得た趣味が老後を活気つけ
角がとれ努め終えたる老いの自負
告知され努めて元気夜は長い
努力して歩けば季節の旬と逢い
自我押さえ努めて相手をたてている
懸命に朝夕努めて今日があり
逃げまいぞ愛で努める看護の手
努めてるつもり届かぬ思いやり
悩みごとあれど努めて前向きに

勝央柳社 兼題「努める」

横林 和子 古山 禮子 古山 恵美子 酒本 千代子 平井 好子 神田 子ヨ子 山名 昭子 竹久 英子 高山 祐之 赤木 供子 檜尾 絹子 竜門 真人 山下 恵子 赤堀 綾子 古山 はつ子

さわやが勝央

このコーナーでは、勝央町在住で頑張っている若者にスポットをあて、紹介しています。
掲載希望の人は、自薦・他薦を問いませんので、勝央町役場総務部までご連絡ください。



ゆき
下山 由紀さん
(岡 / 26歳)

お仕事は？
岡山県交通安全協会の職員です。美作・津山・美咲警察署で交通関係の事務の仕事をしています。
趣味は？
ドライブや買い物です。岡山市や神戸市まで買い物にでかけます。
理想の異性は？
特に理想はありません。そのときのフィーリングです。
今、やりたいことは？
温泉が大好きなので温泉めぐりがしたいです。今、一番行ってみたい温泉は湯布院です。
最近の出来事は？
京都にお寺めぐりに行きました。嵐山の駅にある足湯にも行き、のんびり楽しみました。まちに一言
みんな安心して楽しく暮らせるまちづくりを進めてもらいたいです。

ご寄付ありがとうございました (敬称略)

- 町社会福祉協議会へ
勝間田 有重 龍男(亡妻 ふみ子)
勝央苑にも
岡 青井 延江(亡父 守)
岡 下山 繁樹(亡母 美智與)
岡老人クラブにも
植月東 東 千秋(亡父 博史)
植月東老人クラブにも
植月北 忠政 弘之(亡子 豊)
植月北 水島さか江(亡夫 数太郎)
草笛老人クラブにも
植月北 酒本 節恵(亡夫 信義)
南光荘、植月北老人クラブにも
豊久田 木多 實(亡父 宗臣)
豊久田下老人クラブにも
曾 井 小林 修(亡母 迪子)
曾井老人クラブにも
石 生 藤川 正秀(亡兄 享)
南光荘にも
下町川 山本 知章(亡母 竹内 光子)
勝央苑、南光荘、下町川老人クラブにも
為 本 野口 祐志(亡父 一雄)
勝央苑、高取老人クラブにも

人の動き 平成18年11月1日現在

人 口 11,480人(前月比 - 5)
男 5,508人 女 5,972人
世帯数 3,963世帯(前月比 + 9)

納めた国民年金保険料は

全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納付した場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。控除の対象となるのは、平成18年1月から12月中に納めた保険料全額(過去の年度分や追納保険料なども含みます)です。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族(大学生の子ども等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成18年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付等が必要となります。

このため、国民年金保険料を納付された方には、社会保険庁から『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』を送付していますので、申告書の提出の際には必ず添付等してください。

税法上、とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方です。そのためにも保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

詳しくは、津山社会保険事務所(31-2363)へお問い合わせください。

国民年金
だより



広島への修学旅行

古吉野小学校



平和セレモニーのようす

前でのセレモニーも頑張りました。途中で大勢の観光客や高校生が周りに集まりましたが、平和への誓い・折り鶴の歌の合唱を堂々と行い、全校で折った千羽鶴をささげました。そのあと、笠岡貞江さんの被爆体験講話を1時間真剣に聞きました。その中で、「一人ひとりの人間は弱いけれど、目標を持ってみんなが力を合わせれば、大きな力となる」という言葉がとても心に残りました。

古吉野小学校の6年生は、10月に広島へ修学旅行に行きました。

平和と歴史学習をねらいとし、充実したものになりました。家族旅行では体験できない乗り物（町バス・在来線・新幹線・路面電車・フェリー）があり、子どもたちも実に楽しそうでした。

平和学習では、平和記念資料館をじっくり見学し、当時の悲惨な状況がよく分かりました。

次に、平和の子の像の

スクールバス

赤ちゃんってかわいい！
～乳児ふれあい体験学習～

勝間田高校

高校生が赤ちゃんといふれあい体験学習を、9月22日と10月6日の両日実施しました。この催しは、総合学科1年生を対象とし、今年で5年目を迎えます。



我が子自慢の父親の図！

会場となった総合保健福祉センターには、高校生に子育ての経験を伝えたいという熱心なお母さんと、催しのお手伝いをしていただく愛育委員の皆さんが多数参加してくださり、赤ちゃんの泣き声やお母さんにインタビューする生徒の声も相まって、熱気に満ち

（教育委員会）

こんな自分でも「自尊感情」の話です。「自己肯定」とも表現するこの言葉、新聞などでよく見かけます。それは、自分を信頼し「こんな自分でもいいんだ」と自信を持つことを表します。

学校の先生によると、最近は自分に自信が持てず、すぐ傷つく子どもが増えているそうです。

明るく元気にみえる今の子どもたちですが、自尊感情（自己肯定感）が乏しく、ゆれ動いていることが分かります。

自分を大事にできない子どもは何事にも本気で打ち込めません。

子どもたちに自己肯定感、自信を与えることが、明日を生きる力をつけることになります。

た会場となりました。生徒たちは、抱っこ・おんぶ・おしめ替え・身長体重計測・授乳・離乳食の与え方などを緊張の面持ちで体験し、子育てを幸せだと実感しているお母さん方から、「愛情」「ぬくもり」「安心感」「信頼」などの言葉に代表される子育てのあり方を伝授していただきました。写真はベストショット！。微笑ましい光景に参加者の心も和みました。

あとがき

▼表紙の写真は、11月7日に行われたゲートボール大会（上）と11月19日に行われた駅伝大会（下）のようすです。両日とも冷たい風が吹く中で大会が催されましたが、参加者たちは寒さに負けずにスポーツを楽しんでいました。

▼今年も残すところあと1カ月となりました。「師が走る」と書いて「師走」とはよく言ったもので、年の瀬が近づいてくると、何かと急がされるように行動しがちです。こういうときにこそ落ち着いて交通安全等気をつけたいものです。ところで、この「師走」の「師」とは誰のことか皆さんご存じですか？先生、お坊さん、師匠と諸説いろいろあるみたいですが、とにかくそういつた普段落ち着いた人でも走り回るほど忙しい時期といふことでしょうか。

▼左の写真は、河原にある大イチョウで、町指定天然記念物にもなっています。今年、何度かテレビ番組で紹介されたようで、町外の人からの問い合わせが役場にも何度かありました。この広報紙が出る頃には紅葉の見頃は過ぎていくかもしれませんが、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

（荒）

